

## 行事予定

2017(平成29)年9月～11月

### 【特別展／企画展】

8月28日(月)～2017年10月27日(金)  
2017年度博物館実習成果展  
「つながる・つなげる・つないでいく #かわいいを結んでいく」  
[場所]西南学院大学博物館1階特別展示室

11月13日(月)～1月29日(月)  
2017年度秋季特別展  
「キリスト教の祈りと芸術-装飾写本から聖画像まで-」  
[場所]西南学院大学博物館1階特別展示室、2階講堂

5月25日(木)～9月28日(木)  
國學院大学博物館相互貸借特集展示XV  
「中世墓と蔵骨器」  
[場所]西南学院大学博物館1階常設展示室

8月19日(土)～12月7日(木)  
南島原市相互貸借特集展示IX  
「幕府軍が見た島原・天草一揆-延岡藩主有馬直純の陣跡-」  
[場所]西南学院大学博物館1階常設展示室

### 【講演会】

11月25日(土)13:00～14:30  
第22回 特別展関連公開講演会  
[講師] 鐸木 道剛氏(東北学院大学教授)  
[場所]西南学院大学博物館2階講堂

### 【ガイドツアー】

11月17日(金)～11月18日(土)①11:30～12:00 ②15:30～16:00  
特別展ガイドツアー  
[場所]西南学院大学博物館1階特別展示室

行事予定は日程、内容等が変更する場合がございます。

## 西南学院大学博物館

〒814-8511 福岡市早良区西新3丁目13番1号  
TEL.092-823-4785 FAX.092-823-4786 / 博物館事務室  
URL <http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/>

### ●開館時間のご案内

開館時間 / 10:00～18:00(入館は17:30まで)  
休館日 / 毎週日曜日、夏季休暇(8/10～8/16)  
キリスト降誕祭[12/25]、年末・年始[12/28-1/5]

入館料 / 無料

[seinamuseum](#) [@seinan\\_museum](#) [@seinan\\_museum](#)

## 来館者掲示板

### 【来館者の言葉】

ツタが生い茂った建物の風格に魅かれて入館しました。2Fの講堂の壮観に圧倒されました。1Fの島原の乱の展示は信徒の無念を思うと心苦しかったです。江戸時代の高札の現物が残っていることに驚きました。とても楽しかったです。ありがとうございました。(2017年6月)

城南市民センターで博物館のことを知り、キリスト教に興味があるのでやって来ました。宗像市からきました。(2017年7月)

栃木県宇都宮市から一人で来ました。島原・天草一揆には、以前から関心を持っていましたので、大変興味深く、資料を見させて頂きました。(2017年7月)



卒業生や地域の方をはじめ九州内外からたくさんの方が当館へ足を運び、展示をご覧になっています。

6月から開催した春季特別展「島原半島の信仰と歴史—一揆とその後の松平氏治世—」も多くの方々にご覧頂きました。そのため感想ノートには特別展についてのコメントが様々な方から寄せられています。皆さまからいただいたお言葉はこれからの博物館活動の励みになります。今後も特別展、企画展を開催する予定です。スタッフ一同、皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

学芸調査員 西山 萌

### 編集後記

所蔵品特集で紹介している資料は、博物館ニュースの刊行に合わせて常設展示室で展示しています。ぜひご覧ください。

学芸研究員 山尾 彩香

### アクセスマップ ACCESS MAP



|                     |   |       |      |
|---------------------|---|-------|------|
| 福岡空港                | → | 西新駅下車 | 約17分 |
| 博多駅                 | → | 西新駅下車 | 約12分 |
| 天神                  | → | 西新駅下車 | 約8分  |
| ※地下鉄西新駅(③番出口)から徒歩5分 |   |       |      |
| 博多駅バスセンター           | → | 修猷館前  | 約35分 |
| 天神                  | → | 修猷館前  | 約20分 |
| ※修猷館前バス停から徒歩5分      |   |       |      |
| 福岡空港(福岡都市高速・百道ランプ)  | → | 大学    | 約25分 |
| 博多駅(福岡都市高速・百道ランプ)   | → | 大学    | 約20分 |
| 天神(福岡都市高速・百道ランプ)    | → | 大学    | 約15分 |

## SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM

# News

## 西南学院大学博物館ニュース

Volume **32** 2017.9

郷西南学院大学

|         |                                |
|---------|--------------------------------|
| 所蔵品紹介   | キリスト教文化「聖ペテロと聖パウロ」             |
| 聖書植物園紹介 | ムラサキゴジアオイ(没薬)                  |
| 博物館通信   | せいなんこどもワークショップ「九州すごろくであそぼう」    |
| 特別展紹介   | 2017年博物館実習成果「つながる つなげる つないでいく」 |



### 所蔵品紹介 特集

キリスト教文化

## 聖ペテロと聖パウロ

St. Peter and St. Paul  
エチオピア / 19世紀 / 羊皮紙

本資料は、聖書あるいは祈祷書の挿絵であった部位を切り抜いた断簡です。ここには、教会の創設において重要な役割を果たした二人の使徒、ペテロとパウロが描かれています。向かって左の白髪で白いひげの人物がペテロ、ひげや髪が黒く、頭頂部が禿げているのがパウロです。こうした描き方の典型は、早くも4世紀に確立しています。

漁師であったペテロは、兄弟のアンデレとともにイエス・キリストの弟子となりました。聖書は、ペテロの性格を、直情的で行動的であると同時に、人間的な弱さをも抱えた人物として、豊かに描き出しています。それは、イエスが捕らわれたとき、ペテロが師を否認したというエピソードに表れています。イエスは、ペテロに「あなたは今夜、鶏が鳴く前に、三度わたしのことを知らないと言うだろう」(マタイ26章34節)と告げました。これに対しペテロは「たとえ御一緒に死なねばならなくても、あなたのことを知らないなどは決して申しません」と言いました。ところが、イエスの処刑が決まり、人々にイエスのことを問われたペテロは、「そんな人は知らない」(マタイ26章74節)と誓い、するとすぐに鶏が鳴きました。イエスの言葉を思い出したペテロは、外に出て激しく泣いたといひます。こうした弱さを打ち砕かれ、克服せしめられた後に、ペテロはイエスの復活の最初の証人となり、教会の創設と宣教のために自己と人生との全体を捧げました。

パウロもまた、復活したイエスとの出会いを経験して驚くべき力を与えられました。かつてキリスト教徒に対する激しい迫害を行っていた彼は、回心を経て、初代教会において、特に異邦人の伝道に生涯を捧げました。



ペテロとパウロは、ともに皇帝ネロによる迫害の頃、ローマで殉教したといわれています。サン・ピエトロ大聖堂の地下には、ペテロの墓所とされる祭壇があります。また6月29日は、ペテロとパウロの祭日として、二人の聖人の名が記念されています。

本資料は、19世紀にアフリカ大陸の北東部に位置するエチオピアで作られました。4世紀前半、フェニキア出身のフルメンティオスとその弟アイデシオスがこの地にキリスト教を伝えたこととされています。フルメンティオスはアレクサンドリアへ行き、アタナシオスから司教の叙階を受け、エチオピアに戻りました。以来、エチオピアではエチオピア正教が信仰されてきました。今日も、特にエチオピア北部ではエチオピア正教が多数派を占めています。

学芸調査員 宮川 由衣



SEINAN GAKUIN  
1920

聖書植物園紹介⑧

## 聖書植物園の「没薬」

聖書植物園 HP <http://www.seinan-gu.ac.jp/shokubutsu/>

【聖句】「彼らはそれから、腰を下ろして食事を始めたが、ふと目を上げると、イシュマエル人の隊商がギレアドの方からやって来るのが見えた。らくだに樹脂、乳香、没薬を積んで、エジプトに下って行こうとしているところであった。」(創世記37章25節)

聖書のなかで「没薬」という日本語に翻訳されている2つの言葉があります。一つは、ヘブライ語で**מוֹר**(モール)、もう一つは**לוֹט**(ロトゥ)です。

イエス・キリスト降誕や埋葬の際に登場する「没薬」(マタイ2章11節、ヨハネ19章39~40節)は前者です。このモールにあたる「没薬」は、アフリカやアラビアのカンラン科モツヤクジュ属の低木からとれる樹脂のことを指します。(重要な儀式の際に使用されており、)聖書の時代において「香り」がとても貴重な存在であったことがわかります。

一方、創世記に出てくる「没薬」はロトゥというヘブライ語を翻訳したもので、上記の聖句にあるように、ギレアド(ヨルダン川の東側)産の積荷の一つとして記されています。この「没薬」は、ムラサキゴジアオイの可能性があるとされています。芳香と苦みがあり、イスラエルでは薬用や香料として用いられてきました(廣部千恵子『新聖書植物図鑑』教文館、p.108)。そこで本学植物園では、聖書の地の



ムラサキゴジアオイ



没薬(モール)

自生種のムラサキゴジアオイを栽培しております。

また、当館の常設展示室内「聖書植物園の世界」コーナーでは、「没薬」の実物の展示と解説も行っております。お立ち寄りの際はぜひ植物園と併せてご覧ください。

【和名】ムラサキゴジアオイ  
【英語名】pink rock rose  
【学名】*Cistus creticus* L.  
【所在】西南学院大学博物館そば

学芸調査員 鬼東 芽依

## 博物館通信

### せいなんこどもワークショップ「九州すごろくであそぼう！」

西南学院大学博物館では2017年度春季特別展関連イベントとして、7月22日にこどもワークショップ「九州すごろくであそぼう！」を開催しました。今回のワークショップでは、現在の九州の地図と当館が所蔵する「九州九ヶ国図」を見比べながら、九州の名前の由来となる九つの国や諸藩、また各藩の特産品などをすごろく

形式で子どもたちに学んでいただきました。スタートを福岡、ゴールを長崎に設定し、九州諸藩を周り各地の特産品を集め、長崎で貿易をするというテーマで行いました。子どもたちにはより九州を身近に感じていただくことができました。当館はこれからも「社会に開かれた博物館」として、地域社会に貢献していきたいと思ひます。

学芸調査員 中禮 尚史



2017年6月から8月までに行った博物館活動や出来事の中からいくつかをご紹介します。

6月12日(月)~8月7日(月)  
2017年度西南学院大学博物館春季特別展九州のキリスト教シリーズV「島原半島の信仰と歴史—一揆とその後の松平氏治世—」を開催しました。

7月1日(土)  
第21回特別展関連公開講演会を実施しました。

7月29日(土)  
せいなんおでかけワークショップ in 西有家図書館「ペーパークラフトをつくらう!—ノアの方舟—」を実施しました。

7月29日(土)  
せいなんおでかけワークショップ in 原城図書館「オリジナル缶バッジをつくらう」を実施しました。

8月18日(金)~8月26日(土)  
博物館学芸員課程の実習を行いました。

8月19日(土)~12月7日(木)  
南島原市・西南学院大学博物館相互貸借特集展示IX「幕府軍が見た島原・天草一揆—延岡藩主有馬直純の陣跡—」の展示を開始しました。

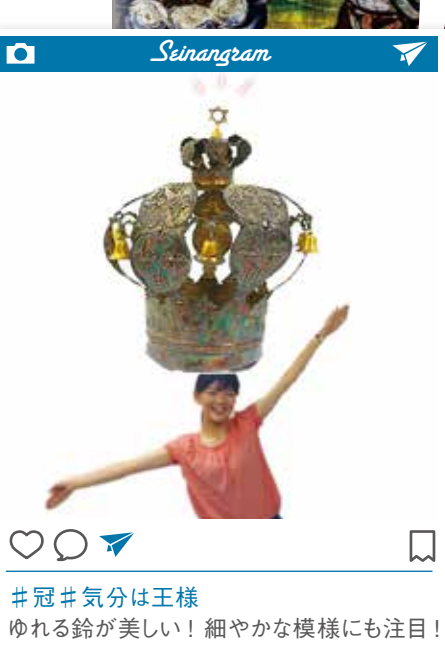
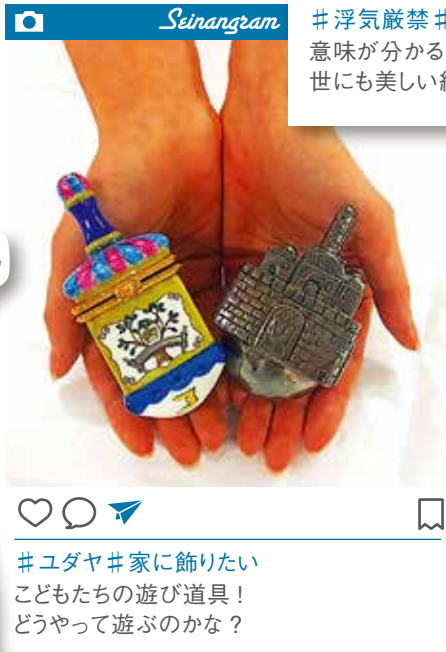
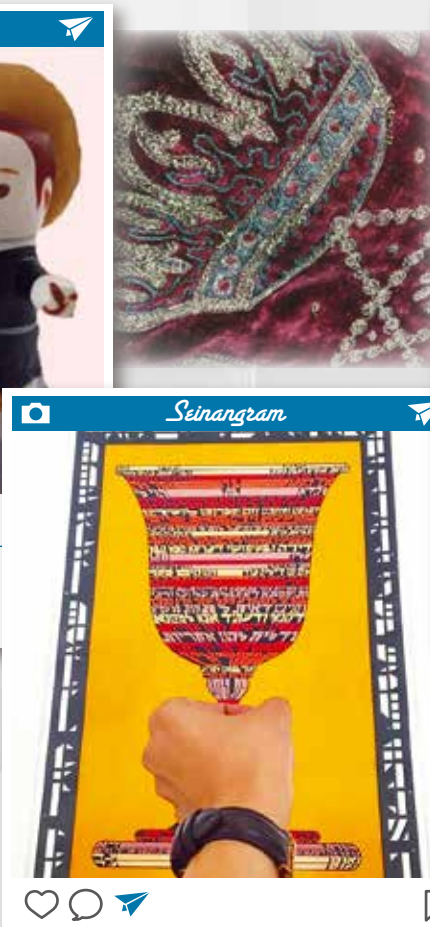
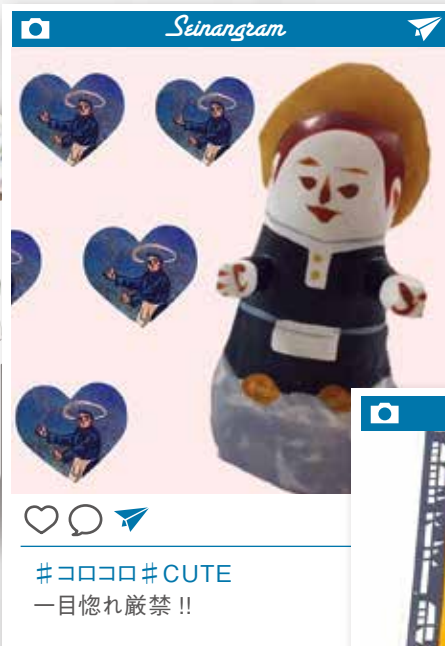
8月26日(土)  
せいなんこどもワークショップ「夏休み学芸員体験!~作品をつくって展示しよう~」を開催しました。

# つながる つながる つながる

#かわいいを結んでいく

つながる・つなげる・つないでいく #かわいいを結んでいく

■会期/8月26日(土)~10月27日(金) ■会場/西南学院大学博物館 1F特別展示室



※このページは、文章・レイアウトを含めて実習成果として作成しました。